

# 未来のために、 私たちができること

みんなで推進！ゼロカーボンシティ



**私**

たちの生活は便利になる一方、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量は増加しています。

市の未来が、今より良いものになるように地球温暖化対策にむけて私たち一人ひとりができることから始めてみませんか？

本号特集イラストは、直方ふるさと応援大使の切り絵クリエイター KENさんにゼロカーボンシティになっている未来の直方市をイメージして作成してもらいました。

赤ちゃんにお父さんお母さん、赤白帽でウルトラマンかぶりをする小学生、おじいちゃんおばあちゃん…いろんな世代のみんなが住みやすい自然いっぱいの未来を想像して、大樹に集ってみんなでワイワイしてる所をデザインしました！  
KEN



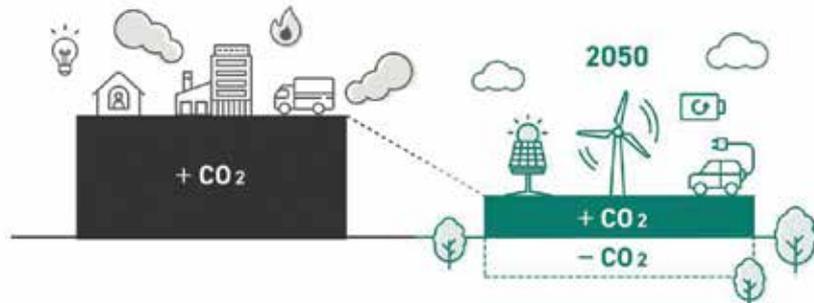
▲宣言書を手を持つ大塚市長

**ゼロカーボンシティ宣言**  
市では、2022年2月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行いました。カーボンニュートラルの取り組みを進めています。

# ゼロカーボンシティとは？

2050年までに二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を実質ゼロにする目標を掲げ、実現を目指すまちのことです。

※二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を実質ゼロにするを「カーボンニュートラル」と言います。



出典  
「環境省 脱炭素ポータル」

世界に目を向けると、大規模な山火事の発生や干ばつの発生など、地球温暖化による気候変動の影響が大きくなっています。私たちが住む直方市でも、極端な大雨とそれに伴う河川の増水や浸水の被害、最高気温の上昇などによる熱中症患者の増加など地球温暖化による影響を実感することが増えています。

<h3>気温上昇</h3> <p>30℃以上の気温が続き、 熱中症の増加</p>	<b>地球温暖化による気候変動の影響</b>	<h3>海面上昇</h3> <p>氷河が解け水位が上昇し、 高潮などの被害が増加</p>
<h3>食糧不足</h3> <p>大雨や干ばつが続き、 食糧生産に影響</p>		<h3>異常気象</h3> <p>大雨・台風・洪水などが多発し、 被害がでる</p>

## カーボンニュートラルを実現するためには…

太陽光発電などの再生可能エネルギーの活用や電気自動車の普及のほか、「こまめに照明を消す」「ごみを分別する」等一人ひとりの行動がゼロカーボンシティへの第一歩となります。

『未来のために、私たちができること』を一緒に考えてみませんか？



## いま、私たちの家庭の中でできることって、 なんだろう？